



第85号

宇治市の教育だより

発行 宇治市教育委員会
〒611-8501
京都府宇治市
宇治琵琶33番地
TEL (0774) 21-1879
<https://www.city.uji.kyoto.jp/>

編集 学校教育課内
「学校教育広報」
編集委員会

教育長からのメッセージ

児童生徒の皆さん、すごいね! あなた達は本当によく頑張ったよ!!



教育長 岸本 文子

やっと登校できた6月1日から、2か月が経ち、新しい生活様式にもだいぶ慣れてきたところでしょうか。これまで経験したことのない学校のスタート、友達とも満足に遊ぶこともできず、スポーツで体を動かすこともままならず、外出を控え、我慢に我慢を重ねた長い臨時休業を乗り越え、ようやく再開した学校生活でした。再開後の学校生活も新しい生活様式に慣れるまでは時間がかかったことでしょうか。それぞれの立場で、皆さんは新型コロナウイルス感染症と闘ってこられました。そして今、1学期を無事終えることができたのです。本当によく我慢しましたね。最後までよく頑張りましたね。

このような困難の只中にいる今こそ、私達は先達の知恵から学び、新たな取組に挑戦し、一歩前進の自分自身に成長していかなければならないと思います。私から、困難に立ち向かっている最中である皆さんに、激励のメッセージを贈ります。

人と人のつながりを大切に

昔から日本には「おかげ様」、「お互い様」という、人間関係を円滑に結び、素晴らしい言葉があります。人は決してひとりでは生きていけず、人と人のつながりを通して、支え合い、励まし合いながら生きていくものです。自分さえよければというエゴが渦巻けば、地域も社会も壊れてしまいます。今回のコロナ禍において、宇治市の保護者や地域の方々の中にも、感染症対応の最前線に立っていただいたり、ライフラインを支えてくださったりしている方が多くいらっしゃいます。そういった方々の「おかげ様」で、今の私達の暮らしがあります。労いと敬意を忘れずに、感謝していきましよう。

最後まで努力し続けた人が勝利者

さて、今年には日本全国で様々なスポーツの公式戦や芸術等の発表の機会が失われました。児童生徒の皆さんは、本当に悔しく、辛い思いをしたと思います。でも皆さんがこれまで流した汗や涙、努力した日々の輝きは、決して色あせることはありません。また、「結果」ではなく、どう取り組んだのか、どのような日々を過ごしたのかという「プロセス」が大切です。

目標に向かって粘り強く、ひたむきに取り組む、挫折を味わっても、負けることなく再び立ち上がり、困難に立ち向かって、最後まであきらめずに努力し続ける人になってください。その人こそが勝利者であると思います。

心こそ大切

日本赤十字社のウェブサイトには「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」という記事があります。そこには、感染症を3つに分けて整理されています。まず、第1の感染症は、「病気のもの」として重症化し、肺炎を引き起こすことです。次に、第2の感染症は、「不安と恐れ」です。新型コロナウイルスに関しては、まだまだわからないことが多いため、強い不安や恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。この不安や恐れが私達の心の中でふくらみ、気づく力・聴く力・自分を支える力を弱め、瞬間に人から人へと伝染していきます。最後に、第3の感染症は、「嫌悪・偏見・差別」です。「不安や恐れ」は人間の生き延びようとする本能を刺激します。そしてウイルス感染にかかわる人や対象を日常から遠ざけたり、差別したりするなど、人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまうというものです。

このような心のマイナス作用に支配されると、負のスパイラルに落ちてしまいます。しかしながら、幸運にも私達人間は、正しい情報をもとに、冷静に判断できる力も同時に持ち合わせています。困ったときには、お互いに声を掛け合い、励まし合い、乗り越えていく勇気と、必ず道は開けるという希望の心を大切にしていきましよう。

保護者のがんばりが子ども達の原動力

最後となりましたが、保護者の皆様におかれましては、子育てをはじめ、お仕事、毎日の家事等、誠にお疲れ様でございます。皆様の日々の奮闘のおかげで子ども達は新型コロナウイルスに負けずに頑張っています。保護者の皆様の懸命に生きる姿が、子ども達の学びの原動力となっています。心から感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に留意しつつ、新しい生活様式のもと、可能な限りの配慮と継続可能な取組で、この難局を乗り越えていきたいと思っております。まだまだ、毎日暑い日が続きますが、くれぐれもお体を大切に、健康第一でお願いいたします。

今後とも、市教委といたしましては、より良い教育の推進のため、「子ども達が安全安心で健やかに」を第一に考え、学力の更なる充実や心身の健康に向けた取組を進めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



宇治市宣伝大使
ちはや姫

令和2年度 宇治市教育予算のあらまし

令和2年度 教育予算(当初分) 48億540万円

本市教育委員会では、「宇治市第5次総合計画」(平成23～令和3年度)に基づき、着実に政策や事業を進めています。本年度の主な事業を以下に示し、その内容を紹介します。(コロナ関連を除く) ★新規事業 ○拡充事業 ◆継続事業



子ども達が 光り輝く 小中一貫教育推進のために

- ◆**図書館教育充実事業費**2,815万円
「ことばの力育成事業」で学力向上に効果のあった取組を実施するために、全中学校ブロックに各1名の学校司書を置き、司書教諭と連携しながら学力向上に資する取組を継続推進します。
- ◆**小中一貫教育推進費**5,021万円
小学校3年生に本市独自の学力調査を実施します。
小中一貫教育体制運営教員(ラーニングコーディネーター)を全中学校ブロックに配置し、更なる小中一貫教育を推進します。
- ◆**小学校プログラミング教育推進費**701万円
本年度から必修化したプログラミング教育に対応するため、全小学校で人型ロボット(Pepper)を活用します。
- 小学校・中学校就学援助費**1億2,926万円
- ◆**「宇治学」推進事業費**439万円
「宇治で学ぶ、宇治を学ぶ、宇治のために学ぶ」をコンセプトとした「宇治学」(総合的な学習の時間)を推進します。
- ◆**「宇治学」宇治の魅力体験支援事業費**209万円
「宇治学」の共通体験として、小学校6年生の市内史跡等文化財の見学を支援します。
- ◆**英語指導助手設置費**4,749万円
英語指導助手(AET)を小中学校及び幼稚園に派遣します。
- ◆**教育情報ネットワークシステム運営費**1億4,832万円
- ◆**いきいき学級支援員設置費**2,053万円
- ◆**仕事・文化体験活動推進事業費**206万円
- ◆**小・中学校コンピュータ教育充実事業費**8,863万円
- ★**地域学校協働活動推進費**30万円
学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に推進する取組を推進します。



学校司書による読書啓発活動



宇治学副読本



AETの活躍

安全安心な 幼稚園・学校づくりのために

- ◆**学校施設長寿命化計画策定費**900万円
学校施設の中長期的な維持管理等の計画を策定します。
- ◆**小学校・中学校・幼稚園維持整備事業** ...2億6,497万円
トイレ改修・体育館等非構造部材耐震改修などを実施します。
- ★**西小倉地域小中一貫校整備検討事業費**20万円
西小倉地域における小中一貫校の整備を検討します。
- ★**中学校給食準備事業費**264万円
中学校給食実施に向けた配膳室の配置等を検討します。
- ◆**給食・調理環境充実費**2億3,792万円
- ◆**中学校昼食提供事業費**654万円
- ◆**緊急安全対策事業**3,806万円
- ★**中学校府内産木材備品等整備事業費**792万円
府内産木材を活用した椅子等を設置します。

市・市民総がかりで 子ども達をはぐくむために

- 学校支援チーム活動費**855万円
学校現場の解決困難な事象について、学校支援チームを編制し、専門的な助言や関係機関との連携により、早期解決に向けた支援を実施します。また、新たにふれあい教育相談を実施し、教育相談体制を充実します。
- ◆**不登校児童生徒支援事業費**625万円
福祉的支援を含めた総合的な不登校児童生徒の支援を実施します。
- ◆**心と学びのパートナー派遣事業費**169万円
中学校を対象に臨床心理学専攻の大学院生を中心に派遣します。
- ◆**少年補導活動費**542万円
- ◆**生徒指導研究推進費**168万円
- ◆**青少年健全育成推進費**228万円
- ◆**不登校児童生徒自立支援教室(Ujiふれあい教室)運営費** ...585万円
- ◆**放課後子ども教室支援事業費**283万円
- ◆**生徒指導緊急配置支援員派遣事業費**233万円

緊急・追加予算 **新型コロナウイルス感染症対策に関する教育補正予算**

新たな教育支援を行います。

「まなび支援員」の緊急配置 ……………3,055万円

学校再開後の児童生徒への学習支援として、授業支援や放課後等の補習学習に携わる「まなび支援員」を市立小中学校に配置しています。

児童生徒1人1台のタブレット端末の整備 ……………7億4,921万円

国が進めるGIGAスクール構想に基づき、市立小中学校の児童生徒に1人1台のタブレット端末を早期に整備します。

新型コロナウイルス感染症対策費追加(学校関係分) ……………5,670万円

市立幼稚園及び小中学校に対して、学校(園)で使用する消毒液、マスク、非接触赤外線体温計等の感染拡大防止備品を購入しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止と学びの保障に向けて



登校時の検温



教室などでの飛沫防止対策



学校再開後、新型コロナウイルス感染症拡大防止、児童生徒の学びの保障のため、市立各校において対策を講じています。

登校時の検温や授業中の飛沫防止対策などに取り組むとともに、児童生徒の学習支援として独自に「まなび支援員」を緊急配置し、学びの保障を行っています。

ご家庭でも引き続き感染拡大防止にご協力をお願いします

毎日の健康観察

- ・発熱や風邪の症状があるときは、無理せず自宅療養



咳エチケット

手洗いの励行

- ・公共の場から帰ったとき
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- ・食事の前後
- ・病気の人をケアしたとき
- ・外にあるものを触ったとき



3密の回避

- ・こまめな換気
- ・身体的距離の確保
- ・マスクの着用
(熱中症の心配があるときは外す)



抵抗力を高める

- ・十分な睡眠
- ・適度な運動
- ・バランスのとれた食事



(文科省啓発資料をもとに作成)

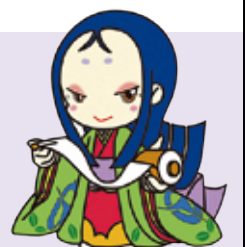
『宇治市の教育だより』は、宇治市のホームページから閲覧することができます。

宇治市ホームページ<https://www.city.uji.kyoto.jp/>

キーワード検索

宇治市の教育だより

検索



シリーズコラム 子どもの心と育ちを考える

第1回 「新しい生活様式」の中で 子ども達の育ちを支えるために

今年の春、新型コロナウイルスの急速な感染拡大があり、3月から5月にかけて、学校が3か月休校になりました。そして、今(6月)は、ひとまずの小康状態であり、学校も再開しています。もちろん再度の感染拡大の可能性はあり、「新しい生活様式」を始めることによって、感染拡大を防止しながらできる限りの活動をしていくことが求められています。

さて、学校が始まって、子ども達の生活も、少し元に戻りました。ですが、この間の経験はこれまでにないものです。子どもの様子にも普段は見られないことが起きてくるかもしれません。「怖い」という気持ちが強まったり、やりたいことができないことからくる「イライラ」が募ったりすることもあるでしょう。

こうした「怖い」「気持ちや」「イライラ」は、普段、体験したことがないようなことを体験したときの、「普通の反応」です。子ども達本人や周りの大人たちが、こうした気持ちを受け止めて過「す」うちに、多くの場合には、自然に収まっていきます。もちろん中には、自然には収まらない場合もありますので、そういった時には子どもの心を分かってくれそうな人たちに相談することが大切です。学校の先生やカウンセラー、お医者さんや医療関係の方々などです。親戚や知人に頼りになる人がいたら、そういった方々でもいいでしょう。

さて、このような子ども達の心の「揺れ」は、大きな事件や災害が起きたときに、いつも言われることです。今回のコロナウイルスをめぐっても、同じように起きてくると考えられます。ただ、今回は、元に戻ることにない大きな変化も予測されていて、復興・復旧だけではなく、新しくなった生活の形や新しくなった社会の形に馴染んでいくことも必要になりそうです。そして、生活や社会の「新しい形」は、今現在、なかなか見えずにいるように思われます。

こんな時に、子ども達にどのように関わってほしいのか。いろいろな考え込んでもありますが…。先日、ある校長先生が、子ども達にあてて書かれた「おたより」を目にしました。そこには、こう書かれていました。「今、世界で何が起きているのかを知ろう。そして、今、経験していることを大人になっても覚えておこう」として、「そのために、家族の人たち(お父さん、お母さん)と話をしよう」。

今、世界で起きていることの意味がはっきりとしてくるのは、もしかすると、10年後、20年後かもしれない。何が起きているのかは、渦の中にいるときには見えませんが、今の子供も10年後、20年後に、新しくなった世界の中で、新しい生活の形で暮らすために、「今、何が起きているのか、その中で何を体験したのか」を、しっかりと心にとどめておくことは、とても大きな意味を持つことになるでしょう。そして、そのために今、大人たちにできることは、「今、起きていることについて、子ども達と語り合うこと」なのかもしれません。大人にとっても、今起きていることの意味がうまく読み取れず、なかなかしんどい日々ですが、子ども達と語り合うことは、私たち大人にとっても未来へ向けた大切な営みになるかもしれません。

(スクールカウンセラー K・M)



令和2年度の小学校・中学校の大規模改修の紹介

- トイレ・ライフライン改修(給排水管、ガス管、トイレの改修等) ……北槇島小、笠取小、南宇治中
- トイレ改修 ……西小倉小、北小倉小、南小倉小、西小倉中
- 体育館非構造部材耐震改修 ……神明小、広野中
窓、ガラスや照明、内壁、天井等の改修



令和2年度の研究指定校

本市の小中学校では、児童生徒に質の高い学力や豊かな人間性を身に付けさせるための積極的な研究活動等を行っています。

京都府教育委員会指定

- 未来の担い手プログラム研究校 ……黄檗中学校
- 学びの深化プロジェクト実施校 ……南宇治中学校

京都府小・中学校教育研究会研究協力校等

- 京都府小学校教育研究会 ……北槇島小学校(道徳) ……伊勢田小学校(健康安全)
- 京都府公立幼稚園・こども園教育研究会 ……東宇治幼稚園
- 京都府学校給食研究会 ……小倉小学校

京都府山城教育局指定

- 山城地方学校力向上トライアル校 ……西大久保小学校 ……東宇治中学校

「宇治青少年こころの電話」がリニューアルしました!



「ふれあい教育相談」

サンキュー クイナク

対象 小・中学生の皆さん 保護者の皆さん

電話でもメールでも お気軽にご相談ください



メールアドレス用 QRコード

電話 0774-39-9179 平日の午後1時から5時まで

メールアドレス k-soudan@city.uji.kyoto.jp